

## 別紙

## I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設管理事業	佐賀県	197,241,391	170,000,000	
2	企業導入・産業活性化措置	九州シンクロトロン光研究センター産業利用コーディネート事業	佐賀県	15,692,169	14,153,903	
3	企業導入・産業活性化	産学官共同研究コーディネート事業補助事業	佐賀県	12,069,020	12,069,020	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	窯業技術センター維持運営事業	佐賀県	8,784,285	4,817,500	
5	企業導入・産業活性化措置	コスメ技術開発・人材育成拠点整備事業	佐賀県	45,814,344	30,475,619	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県		
交付金事業実施場所		佐賀県鳥栖市弥生が丘 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター		
交付金事業の概要		<p>佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター（以下、「センター」という。）は、シンクロトロン光の産業分野での利活用を主たる目的として、地方自治体としては初めて建設された施設です。国内外の大学・企業・試験研究機関などによるシンクロトロン光を活用した研究開発を支援し、また、これらの共同研究など、産学官の連携を促進することで、新規産業の創出や地域産業の振興を目指しており、安全かつ円滑な管理運営に努めています。</p> <p>そのため、公益財団法人佐賀県産業振興機構へ指定管理委託しているセンターの施設管理事業に交付金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b>          公益財団法人佐賀県産業振興機構へ指定管理委託している佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの施設管理事業（12か月分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 財団職員10名分の人件費</li> <li>▪ 光熱水費（電気料・ガス料・水道料）</li> <li>▪ 施設保守管理点検等</li> </ul>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）          挑もう！新たな価値を生み 挑戦を続ける産業          （5）企業立地・商工業          ④ものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> </ul> <p><b>【目標】</b>          県有ビームライン利用時間の増加 3,000時間</p>		
事業開始年度		平成22年度	事業終了（予定）年度	令和14年度

事業期間の設定理由	指定管理者指定申請書の終期					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度	
	県有ビーム ライン利用 時間 3,000時間	令和6年度県 有ビームラ イン利用時 間数	成果実績	時間	2,890	
			目標値	時間	3,000	
			達成度	%	96.33	
	評価年度の設定理由					
	令和6年度の実績が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>機器更新等による実験効率化や利用者の測定効率化等により1件当たりの利用時間が短縮し目標は達成できませんでしたが、利用件数は増加傾向にあり産業利用の推進も図られていることから、引き続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組むとともに、過去の利用分析や県内産業動向等の分析を行い、効果的な利用促進を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施設管理事業への充当月 数	活動実績	月	12	12	12
		活動見込	月	12	12	12
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	183,034,000	179,692,729	197,241,391	2,837,917,202		
交付金充当額	170,000,000	170,000,000	170,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	170,000,000	170,000,000	170,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	同センターの維持管理運営	随意契約（指定管理制度）	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	197,241,391		
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	企業導入・産業活性化措置	九州シンクロトロン光研究センター産業利用コーディネーター事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所	佐賀県鳥栖市弥生が丘 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター	
交付金事業の概要	<p>九州シンクロトロン光研究センター（以下、「センター」という。）は、産業利用を主たる目的として、全国で初めて自治体が建設したシンクロトロン光施設であり、平成18年2月に開所して以来、全国の産学官各方面から試験研究に利用されています。</p> <p>センターの設立の基本方針の一つである地域産業の高度化と新規産業の創出を図るため、企業等を訪問し、相談、利用、課題解決までの一連の支援を行う産業利用コーディネーターを配置します。</p> <p><b>【事業量】</b> 産業利用コーディネーター3名の配置に係る人件費（12か月分）</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度） 挑もう！新たな価値を生み 挑戦を続ける産業 （5）企業立地・商工業 ④ものづくり産業の振興 ・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</p> <p>【目標】 県有ビームライン利用時間の増加 3,000時間</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和8年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>佐賀県施策方針2023の終期まで</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和7年度</p>
	<p>県有ビームライン利用時間 3,000時間</p>	<p>令和6年度県有ビームライン利用時間数</p>	<p>成果実績</p>	<p>時間</p>	<p>2,890</p>
			<p>目標値</p>	<p>時間</p>	<p>3,000</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>96.33</p>

評価年度の設定理由						
令和6年度の実績が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>機器更新等による実験効率化や利用者の測定効率化等により1件当たりの利用時間が短縮し目標は達成できませんでしたが、利用件数は増加傾向にあり産業利用の推進も図られていることから、引き続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組むとともに、過去の利用分析や県内産業動向等の分析を行い、効果的な利用促進を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	コーディネーター一人件費 への充当月数	活動実績	月	12	12	12
		活動見込	月	12	12	12
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	16,361,182	16,929,694	15,692,169	94,185,229		
交付金充当額	15,536,624	14,200,000	14,153,903			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	15,536,624	14,200,000	14,153,903			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	コーディネーター3名の業務委託	随意契約（取扱一店）	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	15,962,169		
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	企業導入・産業活性化措置	産学官共同研究コーディネート事業補助事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県内一円
交付金事業の概要	<p>県は、公益財団法人佐賀県産業振興機構が行う産学官共同研究コーディネート事業に対して補助金を交付します。</p> <p>産学官共同研究コーディネート事業では、専任の産学官連携コーディネータが県内企業のニーズと大学・公的研究機関の研究シーズのマッチングや、県内外の補助金・競争的研究費の獲得支援や相談対応を行うことにより、県内中小企業の新技術の開発及び新産業の創出を目指します。</p> <p><b>【事業量】</b>            補助事業者…公益財団法人佐賀県産業振興機構            産学官連携コーディネータ3名の配置に係る人件費、活動費の補助            令和6年4月～令和7年2月分</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）            「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業            （5）企業立地・商工業            ③ものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> <li>▪ ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出</li> <li>▪ 伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</li> </ul> <p><b>【目標】</b>            新技術・新製品開発支援による事業化件数            20件（令和5年度～令和8年度累計）</p>	

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和8年度		
事業期間の設定理由	佐賀県総合計画2023の終期による						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度	
	新技術・新 製品開発支 援による事 業化件数 20件	令和5年度～ 令和8年度の 新技術・新 製品開発支 援による事 業化累計件 数	成果実績	件			
			目標値	件		20	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	佐賀県総合計画2023の終期実績が集計可能となる令和9年度に評価を設定						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当事業は令和元年度から毎年度継続して実施しており、支援を実施した37件のうち現在までの事業化累計件数は11件です。開発した新技術・新製品が事業化に至っていない企業に対しては、マーケティング等の相談に応じ、引き続き事業化に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	研究開発を行う企業等の 支援のための訪問等の件 数		活動実績	件	127	222	139
			活動見込	件	120	200	200
			達成度	%	105.8	111.0	69.5

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
総事業費	8,448,810	13,645,420	12,069,020	48,042,782
交付金充当額	8,448,810	13,645,420	12,069,020	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,448,810	13,645,420	12,069,020	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費等	補助金	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	12,069,020
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	窯業技術センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙
交付金事業の概要		<p>窯業技術センターでは、約400年に及ぶ歴史を有する県内の陶磁器産業の振興を図るため、研究開発・地元企業の技術支援などに取り組んでいます。            県内企業の研究ニーズへ適切に対応した試験研究機能を効率的かつ効果的に実現するため、窯業技術センターの維持運営事業に交付金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電気料7か月（令和6年7月～令和7年1月分）</li> <li>○ 電子顕微鏡保守委託料12か月（令和6年4月～令和7年3月分）</li> </ul>
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）            「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業            （5）企業立地・商工業            ④ものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> <li>・ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出</li> <li>・伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</li> </ul> <p>目標：県内企業が抱える技術的な課題の解決</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開放機器の利用件数 4,850件（令和6年度）</li> </ul>

事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由	佐賀県施策方針2023の終期まで				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
	各種開放機器の利用件数 4,850件	令和6年度の各種開放機器の利用件数	成果実績	件	3,185
			目標値	件	4,850
			達成度	%	65.67
	評価年度の設定理由				
	令和6年度の成果が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	<p>窯業技術センターの維持運営事業に交付金を充当することにより、研究開発の促進及び試験・評価・分析について安定的な運用ができ、県内企業・地場産業の振興に資する環境整備ができました。</p> <p>令和6年度は長時間にわたる機器の利用が少なかったこと及び機器の一部を非開放としたこと等により、目標値に達しませんでした。令和7年度は業界団体との各種会議や企業等からの技術相談、窯業技術センターで開催するセミナーの際により一層機器開放事業を周知し、利用増を図ります。</p>				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度		
	電気料への充当月数	活動実績	月	7	7		
		活動見込	月	7	7		
		達成度	%	100.00	100.00		
	保守委託への充当月数	活動実績	月	-	12		
		活動見込	月	-	12		
		達成度	%	-	100.00		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和6年度			備考		
総事業費	6,182,499	8,784,285				14,966,784	
交付金充当額	2,709,000	4,817,500				令和5年度～令和6年度	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,709,000	4,817,500					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	窯業技術センターの維持運営	随意契約（その他）	九州電力株式会社佐賀営業所 （佐賀県佐賀市）	6,886,785			
	試験検査用機器の維持管理	随意契約（その他）	日本電子株式会社福岡支店（福 岡県福岡市）	1,897,500			
交付金事業の担当課室	佐賀県窯業技術センター						
交付金事業の評価課室	佐賀県窯業技術センター						

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	企業導入・産業活性化措置	コスメ技術開発・人材育成拠点整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市鍋島町
交付金事業の概要	<p>美容・健康産業の振興に資する化粧品に関する新たな技術開発と、美容・健康業界で活躍できる人材を育成する環境を整備し、コスメ産業の集積を促進させます。</p> <p>そのために、化粧品の先端技術の研究分野において実績のある専門家（コスメ研究の第一人者）及び研究員、原料コーディネーターを公益財団法人佐賀県産業振興機構に配置し、佐賀大学と連携のうえ「化粧品科学 共同研究講座」を設置し、化粧品に関する共同研究や人材育成のための取組を行います。</p> <p>（事業量）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人佐賀県産業振興機構への研究開発及び人材育成に係る委託</li> <li>・プロジェクトリーダー（コスメ研究の第一人者）及びコスメ産業創出研究員2名の配置費（人件費等）（令和6年4月～令和7年3月）</li> <li>・コスメ原料コーディネーター業務委託費</li> <li>・共同研究講座関連経費</li> </ul>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）</p> <p>「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業</p> <p>（5）企業立地・商工業</p> <p>⑤地域資源を活用した産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の高付加価値化・ビジネス化の取組支援等（コスメティック構想、サガマリアージュなど）</li> </ul> <p>目標：県内化粧品生産金額の増加を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年3%の増加を目指す（令和6年度実績3%増）</li> </ul>	

事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由	研究開発・人材育成による取組は短期間で成果が出るものでもないことから、事業を継続して実施し、着実に成果を積み上げていく必要があるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
	県内化粧品生産金額の増加（毎年3%の増加） 13,939,923千円	令和6年度の県内化粧品生産金額	成果実績	千円	14,160,185
			目標値	千円	13,939,923
			達成度	%	101.6
	評価年度の設定理由				
	令和6年度の成果が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、「佐賀県施策方針2023」に基づき、コスメ技術開発・人材育成拠点整備事業を実施できました。次年度についても引き続き「佐賀県施策方針2023」に基づいた活動を行うこととします。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度		
	プロジェクトリーダー (コスメ研究の第一人 者) 及びコスメ産業創出 研究員の充当月数		活動実績	月	9	12	
			活動見込	月	9	12	
			達成度	%	100.0	100.0	
交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和6年度			備考		
総事業費	49,922,602	45,814,344				95,736,946	
交付金充当額	26,533,860	30,475,619				令和5年度～令和6年度	
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	26,533,860	30,475,619					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
県内企業等との共同研究・ 人材育成		随意契約（取扱一店）	公益財団法人佐賀県産業振興機 構（佐賀県佐賀市）	45,814,344			
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課コスメティック産業推進室						
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課コスメティック産業推進室						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設設備整備事業	佐賀県	35,992,000	35,992,000	
2	企業導入・産業活性化措置	さが「きらめく」ものづくり産業創生応援事業	佐賀県	18,033,231	18,030,000	
3	企業導入・産業活性化措置	工業系公設試験研究機関情報発信事業	佐賀県	9,489,700	9,489,700	
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	工業技術センター維持運営事業	佐賀県	13,363,675	12,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	六 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県鳥栖市弥生が丘
交付金事業の概要	<p>近年のシンクロトロン光の産業利用の進展に伴い、その実験研究の内容が多様化しており、今後も多様なニーズが寄せられることが想定されます。このような中、九州シンクロトロン光研究センター施設の目的を実現するためには、高度化、調整、改良等、常にR&amp;Dを継続し、多様化するユーザーニーズに対応していく必要があるため、装置等の必要性、コスト、成果創出の可能性等を総合的に勘案し、必要に応じて装置の高度化等を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <p>(1) 低エネルギー領域XAFS測定装置制御機器一式、周辺機器および立上げ作業 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低エネルギー領域XAFS測定装置制御機器（真空排気部、下部架台、附属品、試料トランスファーベッセル等） 1式</li> <li>・現地立ち上げ作業</li> </ul> <p>(2) 多軸回折装置移設 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多軸回折装置の移設作業</li> </ul> <p>(3) 広帯域電流増幅器 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広帯域電流増幅器（1T V/A） 1台</li> <li>・広帯域電流増幅器（100G V/A） 1台 等</li> </ul> <p>(4) 高分解能X線検出器 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高分解能X線検出器（EIGER2S 500K） 1台</li> <li>・検出器制御PC 1台</li> <li>・温度安定ユニット 1台</li> </ul> <p>(5) 半導体基板用グローブボックス真空部用排気系 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライ真空ポンプ（NeoDry 15G） 1台</li> <li>・ターボ分子ポンプ（HIPACE 80） 1台 等</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  挑もう！新たな価値を生み 挑戦を続ける産業  （5）企業立地・商工業  ④ものづくり産業の振興  ・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援呼ぶ好循環が生まれている。</p> <p>【目標】  県有ビームライン利用時間の増加 3,000時間</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>令和6年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	県有ビーム ライン利用 時間 3,000時間	令和6年度 県有ビーム ライン利用 時間	成果実績	時間	2,890		
			目標値	時間	3,000		
			達成度	%	96.33		
	評価年度の設定理由						
	令和6年度の実績が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>機器更新等による実験効率化や利用者の測定効率化等により1件当たりの利用時間が短縮し目標は達成できませんでしたが、利用件数は増加傾向にあり産業利用の推進も図られていることから、引き続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組むとともに、過去の利用分析や県内産業動向等の分析を行い、効果的な利用促進を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	機器の導入		活動実績	台	7	7	5
			活動見込	台	8	7	5
			達成度	%	88%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	20,505,375	26,651,889	35,992,000	175,150,653			
交付金充当額	20,505,375	26,574,889	35,992,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	20,505,375	26,574,889	35,992,000				

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	低エネルギー領域XAFS測定装置制御機器一式、周辺機器および立上げ作業	随意契約（取扱一店）	株式会社トヤマ（神奈川県山北町）	10,692,000
	多軸回折装置移設	随意契約（取扱一店）	仁木工芸株式会社（東京都品川区）	1,519,760
	広帯域電流増幅器	随意契約（見積合わせ）	九州計測器株式会社（福岡県福岡市）	1,065,240
	高分解能X線検出器	随意契約（取扱一店）	デクトリスジャパン株式会社（兵庫県姫路市）	19,635,000
	半導体基板用グローブボックス真空部用排気系	随意契約（取扱一店）	真空光学株式会社（東京都大田区）	3,080,000
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	七 企業導入・産業活性化措置	さが「きらめく」ものづくり産業創生応援事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市鍋島町
交付金事業の概要	<p>県内において製造業を営む中小企業者の「稼ぐ力」を強化し、将来的に安定した事業経営及び技術開発力の強靱化を促すため、公益財団法人佐賀県産業振興機構が行う新技術開発や新製品開発、開放特許を利用した新製品開発や、より高度な生産能力の獲得に対する支援事業に補助金を交付します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○補助事業者：公益財団法人佐賀県産業振興機構</li> <li>○内容：県内において製造業を営む中小企業者が取り組む自社技術の高度化や新技術の創出を図るために実施する研究開発及び自社技術を活用した新製品の開発、特許出願や開放特許等を利用した新製品開発、高度な生産能力の獲得を図るために実施する製品開発に係る経費の補助</li> <li>○間接補助率：2/3以内</li> <li>○間接補助上限額：新技術開発又は新製品開発 10,000千円 特許等出願 300千円 知財開発1,500千円</li> <li>○採択件数：新技術開発3件、新製品開発2件、特許等出願4件、知財開発1件</li> <li>○補助対象経費：消耗品費等の研究開発、製品開発に要する経費</li> </ul>	

(新技術開発)

- 佐賀県産小麦のオリジナル製粉技術
- 箱成型後箔押し技術によるエンボスを用いた立体装飾貼箱と細微性の高い印字技術の開発による分納サービスの提案
- 様々な廃棄物を燃料源とする農業用ビニールハウス向け加温機の開発

(新製品開発)

- 人の健康度向上を実現する乳酸菌発酵組成液の開発
- コーゼライト製調理器の開発

(特許等出願)

- 天然物由来の機能性素材とその用途
- 廃熱回収システム
- 米とぎ汁から作る乳酸菌を使用した低体温、冷え性、乾燥肌向けの入浴剤（入浴料組成物及びその製造方法）
- タイヤ粉塵を原料にした電池部材の製造方法（タイヤ粉塵を原料に用いた電極部材の製造方法、制御装置及びプログラム）

(知財開発)

- 特許番号第6635610号「上絵加飾材料、陶磁器製品、陶磁器製品の製造方法」の技術を活用した偽造防止対策マーク付き製品の開発、製造、販売

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業  （5）企業立地・商工業  ③ものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> <li>▪ ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出</li> <li>▪ 伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</li> </ul> <p>【目標】  【新技術開発補助】（目標年度：令和11年度）  事業終了後5年以内に、事業成果を活用した製品開発や技術開発につなげた取組件数の総採択件数に対する比率 50%  【新製品開発補助】（目標年度：令和9年度）  事業終了後3年以内に、1採択当たり1件以上の製品化を達した取組件数の総採択件数に対する比率 50%  【特許等出願支援補助】（目標年度：令和9年度）  事業終了後3年以内に、特許等出願関連費用補助を活用し、特許等取得に至った件数の総採択件数に対する比率 50%  【知財開発補助事業】（目標年度：令和11年度）  事業終了後5年以内に、開放特許を活用し新製品の開発や、より高度な生産能力の獲得に至った件数の総採択件数に対する比率 50%</p>
---------------------------------------	--

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由	佐賀県施策方針2023の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	【新技術開発補助】事業終了後5年以内に、事業成果を活用した製品開発や技術開発につなげた取組件数の総採択件数に対する比率50%	【新技術開発補助】事業終了後5年以内に、事業成果を活用した製品開発や技術開発につなげた取組件数の総採択件数に対する比率	成果実績	%		
			目標値	%		50
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
	【新製品開発補助】事業終了後3年以内に、1採択当たり1件以上の製品化を達した取組件数の総採択件数に対する比率50%	【新製品開発補助】事業終了後3年以内に、1採択当たり1件以上の製品化を達した取組件数の総採択件数に対する比率	成果実績	%		
			目標値	%		50
			達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度	
	【特許等出願支援補助】 事業終了後3年以内に、特許等出願関連費用補助を活用し、特許等取得に至った件数の総採択件数に対する比率 50%	【特許等出願支援補助】 事業終了後3年以内に、特許等出願関連費用補助を活用し、特許等取得に至った件数の総採択件数に対する比率	成果実績		%		
			目標値		%		50
			達成度		%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度	
	【知財開発補助事業】 事業終了後5年以内に、開放特許を活用し新製品の開発や、より高度な生産能力の獲得に至った件数の総採択件数に対する比率 50%	【知財開発補助事業】 事業終了後5年以内に、開放特許を活用し新製品の開発や、より高度な生産能力の獲得に至った件数の総採択件数に対する比率	成果実績		%		
目標値				%		50	
達成度				%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	<p>【新技術開発補助事業】 本事業の成果を活用し、次の事業に繋げる期間として5年必要なため</p> <p>【新製品開発補助事業】 本事業の成果を活用し、新製品を上市する期間として3年必要なため</p> <p>【特許等出願支援補助事業】 本事業の成果を活用し、特許を取得する期間として3年必要なため。</p> <p>【知財開発補助事業】 本事業の成果を活用し、新製品の開発や、より高度な生産能力を獲得に至る期間として5年必要なため</p>					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>【新技術開発補助事業】 当事業は令和元年度から毎年度継続して実施しており、支援を実施した21件のうち現在までの事業化累計件数は5件である。開発した新技術が事業化に至っていない企業に対しては、マーケティング等の相談に応じ、引き続き事業化に努める</p> <p>【新製品開発補助事業】 当事業は令和元年度から毎年度継続して実施しており、支援を実施した16件のうち現在までの製品化累計件数は6件である。開発した新製品が製品化に至っていない企業に対しては、マーケティング等の相談に応じ、引き続き製品化に努める</p> <p>【特許等出願支援補助事業】 当事業は令和6年度から毎年度継続して実施しており、支援を実施した4件のうち現在までの特許取得累計件数は0件である。出願済みの特許については毎年3月末現在の状況を査定状況報告書による報告を義務付けているため、今後も状況を注視していく</p> <p>【知財開発補助事業】 当事業は令和6年度から毎年度継続して実施しており、支援を実施した1件のうち現在までの事業化累計件数は0件である。開放特許等を活用した新製品や、獲得した高度な生産能力が事業化に至っていない企業に対しては、マーケティング等の相談に応じ、引き続き事業化に努める</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	新技術・新製品開発・特許等出願・知財開発補助を活用する企業数	活動実績	件	6	5	10
		活動見込	件	6	6	13
		達成度	%	100.0	83.3	76.9

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
総事業費	18,490,740	17,079,045	18,033,231	119,440,590
交付金充当額	18,489,000	17,078,000	18,030,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	18,489,000	17,078,000	18,030,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	研究開発費	補助金	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	18,033,231
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	企業導入・産業活性化措置	工業系公設試験研究機関情報発信事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県一円
交付金事業の概要	<p>工業系公設試験研究機関（以下、公設試とする。）は、工業技術センター、窯業技術センター、九州シンクロトロン光研究センターがあり、これらが保有する技術や取組、実績等の情報をより分かりやすく発信することにより、県民の公設試への認知度の向上及び利用促進を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐賀新聞広告掲載（全10段カラー×3回）</li> <li>・ チラシ制作・配布（タブロイド版 273mm×406mm） 発行部数：54,000部 配布先：佐賀県内中学校、高等学校等</li> <li>・ WEBサイト制作（PC版、スマートフォン版）</li> <li>・ 認知度調査 調査対象：県内に居住する成人、県内中学校、高等学校に通学する学生 調査方法：アンケート調査（WEB、紙） 調査人数：2,200サンプル以上</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度） 「挑もう」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業 （5）企業立地・商工業  <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> <li>▪ ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出</li> <li>▪ 伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</li> </ul> </p> <p>【目標】          県民の公設試における認知度比率 130%（令和7年度）          ※比率：情報発信を行う前の公設試の認知度×130%</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和6年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和7年度</p>
<p>県民の公設試における認知度比率130%</p>	<p>情報発信を行う前の公設試の認知度×130%</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>123.4</p>	
		<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>130.0</p>	
		<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>94.9</p>	
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和6年度の成果が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>一般的な広告の反響率等を加味せず、野心的な目標値になっていたことが未達成の要因としてあげられます。また、認知度調査では「研究機関名の認知の有無」のみ質問していたため、代表的な研究成果の認知度等を加味した「本来の認知度」を正確に把握できず、実績値が実態よりも低い値となっている可能性があります。          本事業の情報発信をきっかけとした、県内企業から研究機関への問い合わせが発生しており、今後も研究機関の認知度向上及び利用促進を継続していきます。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度		
	佐賀新聞広告掲載	活動実績	回	3		
		活動見込	回	3		
		達成度	%	100%		
	活動指標		単位	令和6年度		
	チラシ配布	活動実績	枚	54,000		
		活動見込	枚	50,000		
達成度		%	108.0			
交付金事業の総事業費等	令和6年度				備考	
総事業費	9,489,700					
交付金充当額	9,489,700					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9,489,700					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	情報発信業務	随意契約（公募型プロポーザル）	株式会社佐賀広告センター（佐賀県佐賀市）	9,489,700		
交付金事業の担当課室	佐賀県ものづくり産業課					
交付金事業の評価課室	佐賀県ものづくり産業課					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	工業技術センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所	佐賀県佐賀市鍋島町八戸溝（佐賀県工業技術センター）	
交付金事業の概要	<p>県内製造業の産業振興を図ることを目的とし、工業技術センターが保有する設備機器を安定的に稼働することで、企業等の研究開発や技術力向上支援に取り組みます。また、設備機器を安定的かつ高精度で稼働するためには、高度な電気料のみならず、メーカー技術者による点検整備も必要なため、本事業により設備の使用に必要な電気料負担及び高額機器の保守点検整備を実施します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電気料 9か月分（令和6年6月～令和7年2月分）</li> <li>○ 高額機器保守 5か月分（令和6年10月～令和7年2月分） <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 精密三次元測定機</li> <li>▪ イオントラップ高速液体クロマトグラフ質量分析システム</li> </ul> </li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度） 挑もう！新たな価値を生み挑戦を続ける産業 （5）企業立地・商工業 ④ものづくり産業の振興</p> <p>【取組方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものづくり企業が様々な経営環境の変化に的確に対応しつつ、国内外の動向を踏まえて高付加価値化を図ることができるよう、新技術・新製品の開発や成長分野への参入、生産性の向上、販路拡大等に対する支援に取り組めます。</li> <li>○ ものづくり企業の成長・発展を支える人材を育成・確保するため、若年者等の技術・技能の習得・向上、県内ものづくり企業の情報提供・魅力発信、UJIターン就職の促進、魅力ある職場づくりの支援に取り組めます。</li> <li>○ 広く県民がものづくりの重要性を再認識し、技能を尊重する機運を醸成するため、子どもの頃からものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会を提供するとともに、優れたものづくり企業や技術者・技能者を顕彰します。</li> <li>○ 伝統産業の企業が、時代や社会の変化に応じて変わる消費者ニーズを捉えた、顧客に選ばれる商品を持続的に生み出していけるよう、ブランディングやマーケティング、商品開発、販路開拓等に対する支援に取り組めます。</li> <li>○ 窯業技術を継承していくため、研究開発、技術支援、事業化支援及び次世代を担う技術者育成に取り組めます。</li> </ul> <p>【目標】 各種機器の利用件数（依頼・開放機器利用実績） 2,400件</p>
--	---

事業開始年度	令和6年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由	佐賀県施策方針2023の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	各種依頼・開放機器利用件数 2,400件	令和6年度の各種依頼・開放機器の利用件数	成果実績	件	3,120	
			目標値	件	2,400	
			達成度	%	130.0	
	評価年度の設定理由					
	令和6年度の成果が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、研究開発や技術支援に必要な評価・分析機能を向上させることができました。設備機器の利用促進のため、ホームページで「設備機器操作マニュアル」を掲載するなど、利用しやすい環境になるよう努めています。令和6年度に本事業で導入した設備機器についてもマニュアルを追加掲載し、更なる機器利用の促進を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度	
	電気料への充当月数		活動実績	月	9	
			活動見込	月	9	
			達成度	%	100.0	

交付金事業の総事業費等	令和6年度			備考
総事業費	13,363,675			
交付金充当額	12,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	12,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	佐賀県工業技術センター維持運営・電気料	随意契約（単一随意契約）	九州電力株式会社佐賀営業センター（佐賀県佐賀市）	10,672,195
	佐賀県工業技術センター維持運営・高額機器保守（精密三次元測定機）	随意契約（購入店と随意契約）	五誠機械産業株式会社（佐賀県佐賀市）	950,180
	佐賀県工業技術センター維持運営・高額機器保守（イオントラップ高速液体クロマトグラフ質量分析システム）	随意契約（購入店と随意契約）	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）	1,741,300
交付金事業の担当課室	佐賀県工業技術センター			
交付金事業の評価課室	佐賀県工業技術センター			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	企業導入・産業 活性化措置	窯業技術センター施設 設備整備事業	佐賀県	4,763,000	4,763,000	
2	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	農林水産試験研究機関 施設設備整備事業	佐賀県	46,652,540	46,652,540	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	企業導入・産業活性化措置	窯業技術センター施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙
交付金事業の概要		<p>窯業技術センターでは、約400年に及ぶ歴史を有する県内の陶磁器産業の振興を図るため、研究開発、地元企業の技術支援などに取り組んでいます。</p> <p>窯業技術センターにおいて、設備機器を整備することで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、県内中小企業への新技術の移転及び技術者の育成を促し、技術力や新製品開発力を高め、もって地場産業の振興を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b>            樹脂版製版機 1式            ・樹脂版製版機（DX-A2neo） 1台</p>
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）            「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業            （5）企業立地・商工業            ④ものづくり産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援</li> <li>・ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出</li> <li>・伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</li> </ul> <p>目標：県内企業が抱える技術的な課題の解決</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開放機器の利用件数 3,900件（令和7年度）</li> </ul>

事業開始年度	令和6年度		事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	各種開放機器の利用件数 3,900件	令和7年度の各種開放機器の利用件数	成果実績	件		
			目標値	件	3,900	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和7年度の成果が集計可能となる次年度の令和8年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和6年度は長時間にわたる機器の利用が少なかったことにより、目標値に達しませんでした。令和7年度は業界団体との各種会議や企業等からの技術相談、窯業技術センターで開催するセミナーの際により一層機器開放事業を周知し、利用増を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	機器の導入	活動実績	式	10	3	1
		活動見込	式	10	3	1
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	33,288,200	29,584,500	4,763,000	299,991,246		
交付金充当額	33,288,200	29,584,500	4,763,000	(平成30年度～令和6年度)		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	33,288,200	29,584,500	4,763,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	樹脂版製版機	一般競争入札	株式会社千代田サプライ佐賀支店（佐賀県小城市）	4,763,000		
交付金事業の担当課室	佐賀県窯業技術センター					
交付金事業の評価課室	佐賀県窯業技術センター					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農林水産試験研究機関施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		小城市小城町ほか2件
交付金事業の概要	<p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関では、地域の課題に応じ、基礎的分野から応用分野に至るまで幅広い試験研究を行うとともに、調査・相談業務や技術指導などを行っています。</p> <p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関において、設備機器の導入を行うことで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、新品種や栽培技術の開発力を向上させ、農林水産業の振興を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ナシの品種開発のための圃場整備（1次選抜圃場整備） 1式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナシ1次選抜圃場整備工事</li> </ul> </li> <li>送風定温恒温器 1式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・送風定温恒温器（DKN912） 1台</li> <li>・電気プラグ</li> </ul> </li> <li>擬牝台 1式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・擬牝台 3台</li> </ul> </li> <li>倒立顕微鏡 1式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・倒立顕微鏡本体（ECLIPSE Ti2-U E20L80本機LEDセット）1台及び17品目の構成品</li> <li>・デジタルカメラモニターセット（Digital Sight 1000） 1台</li> </ul> </li> <li>精液低温処理装置 1式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・精液低温処理装置（D-15型） 1台</li> </ul> </li> </ul>	

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標

佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  
守ろう！先どる危機管理 安全・安心のまち

(4) 環境

④有明海の再生

○二枚貝類等の水産資源の回復に向けた取組

挑もう！新たな価値を生み 挑戦を続ける産業

(2) 農業

①稼ぐ農業経営体の創出に向けた磨き上げ

○さが園芸888運動の推進

○「佐賀牛」の生産基盤の強化

○新品種・新技術の開発・普及

(3) 林業

①持続可能な林業の確立

○さかの林業再生プロジェクト

○サガンスギでの再造林等推進

(4) 水産業

①玄海・有明海における魅力ある水産業の展開

○玄海、有明海の水産資源回復

○漁業のスマート化

○有明海におけるノリ養殖の生産安定

【目標】

佐賀県果樹試験場における令和7年度の研究課題数	16件
佐賀県茶業試験場における令和7年度の研究課題数	9件
佐賀県畜産試験場における令和7年度の研究課題数	12件

事業開始年度	令和6年度		事業終了年度		令和6年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度	
	佐賀県果樹 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数 16 件	佐賀県果樹 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数	成果実績	件		
			目標値	件	16	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度	
	佐賀県茶業 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数 9件	佐賀県茶業 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数	成果実績	件		
			目標値	件	9	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度	
	佐賀県畜産 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数 12 件	佐賀県畜産 試験場にお ける令和7 年度の研究 課題数	成果実績	件		
			目標値	件	12	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和7年度の成果が集計可能となる次年度の令和8年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>本交付金の活用により、本県の農林水産関係試験研究機関3か所に先進的な研究を可能とする設備・機器を導入することができ、質の高い試験研究を実施することができました。</p> <p>引き続き、導入された設備・機器を活用し、新たな試験研究課題の設定及び試験研究課題の内容の充実・高度化を図っていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	機器の導入及び施設整備	活動実績	式	8	8	5
		活動見込	式	9	8	6
		達成度	%	88.9	100.0	83.3
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	86,832,200	167,505,800	46,652,540	572,473,783		
交付金充当額	86,832,200	163,896,700	46,652,540	(交付開始～令和6年度)		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	86,832,200	163,896,700	46,652,540			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	ナシ品種開発1次選抜圃場整備	条件付一般競争入札	興和日東株式会社（佐賀県武雄市）	31,735,000		
	送風定温恒温器	随意契約（見積合わせ）	有限会社プロ・デバイス佐賀（佐賀県佐賀市）	1,269,400		
	成若豚兼用擬牝台	随意契約（見積合わせ）	MPアグロ株式会社福岡第二支店（福岡県福岡市）	583,440		
	倒立顕微鏡システム	条件付一般競争入札	有限会社プロ・デバイス佐賀（佐賀県佐賀市）	4,484,700		
	精液低温処理装置	条件付一般競争入札	富田薬品株式会社佐賀支店（佐賀県佐賀市）	8,580,000		
交付金事業の担当課室	佐賀県農林水産部農政企画課、佐賀県果樹試験場、佐賀県茶業試験場、佐賀県畜産試験場					
交付金事業の評価課室	佐賀県農林水産部農政企画課、佐賀県果樹試験場、佐賀県茶業試験場、佐賀県畜産試験場					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	佐賀県	589,555,195	589,555,195	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県	
交付金事業実施場所		玄海町、唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町） 一円	
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金を交付します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p><b>【玄海町】</b>                      交付金事業に関する主要政策・施策：第五次玄海町総合計画（平成28年度～令和7年度）                      基本目標 1 環境分野 自然と共生するまち                      基本施策 1－1 自然環境の保全                      項目 1 環境対策の推進                      脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギーと温室効果ガス削減を推進し、地球温暖化対策に取り組みます。</p>	
		<p><b>【唐津市】</b>                      唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町）の電灯需要家、電力需要家に原子力立地給付金を交付し、電気料金の実質的な割引を行うことにより、地域住民及び企業が活動しやすい環境となり、地域振興に資するよう図ります。</p>	
事業開始年度		令和6年度	事業終了年度
事業期間の設定理由			
		令和6年度	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	—	—	成果実績		—		
			目標値		—		
			達成度		—		
	評価年度の設定期理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<b>【玄海町】</b> 玄海町の電灯需要家35,388口、電力需要家175,121.5kW（1,166件）に対し原子力立地給付金を交付し、地域振興に資することとなりました。						
<b>【唐津市】</b> 唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町）において電灯需要家571,680口、電力需要家1,615,145.0kW（6,898件）に対し原子力立地給付金を交付し、地域振興に資することとなりました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	<b>【玄海町】</b> 給付金の交付件数	活動実績		口	35,628	35,568	35,388
		活動見込		口	36,150	36,089	36,048
		達成度		%	98.6	98.6	98.2
		活動実績		kw	172,704.5	174,225.5	175,121.5
		活動見込		kw	176,909.0	176,909.0	176,909.0
		達成度		%	97.6	98.5	99.0
	<b>【唐津市】</b> 給付金の交付件数	活動実績		口	572,772	572,076	571,680
		活動見込		口	580,230	584,897	585,552
		達成度		%	98.7	97.8	97.6
		活動実績		kw	1,555,756.5	1,560,478.0	1,615,145.0
		活動見込		kw	1,639,265.0	1,627,685.0	1,604,862.0
		達成度		%	94.9	95.9	100.6

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
総事業費	578,491,445	579,602,756	589,555,195	4,051,518,482
交付金充当額	578,491,445	579,602,756	589,555,195	(平成30年度～令和6年度)
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	578,491,445	579,602,756	589,555,195	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
給付金交付	随意契約（公募）	一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）	589,555,195	
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課、玄海町企画商工課、唐津市地域づくり課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	企業導入・産業 活性化措置	窯業技術センター施設 設備整備事業	佐賀県	34,800,590	34,800,590	
2	企業導入・産業 活性化措置	工業技術センター施設 設備整備事業	佐賀県	51,926,600	51,926,600	
3	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	農林水産試験研究機関 施設設備整備事業	佐賀県	82,490,870	82,490,870	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	企業導入・産業活性化措置	窯業技術センター施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所	佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙	
交付金事業の概要	<p>窯業技術センターでは、約400年に及ぶ歴史を有する県内の陶磁器産業の振興を図るため、研究開発・地元企業の技術支援などに取り組んでいます。</p> <p>窯業技術センターにおいて、設備機器を整備することで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、県内中小企業への新技術の移転及び技術者の育成を促し、技術力や新製品開発力を高め、もって地場産業の振興を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <p>分光濃度計 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 分光濃度計 (eXact 2 Plus) 1台</li> </ul> <p>比表面積/細孔分布測定装置 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 比表面積/細孔分布測定装置 (Quadratorb evo) 1台</li> <li>▪ 加熱脱気処理部 1台</li> <li>▪ データ解析用PC</li> </ul> <p>加圧/加熱ロールプレス 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 加圧/加熱ロールプレス (SA-602) 1台</li> <li>▪ コンプレッサー</li> </ul> <p>電子天秤 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 電子天秤 (XPR204V) 1台</li> <li>▪ 静電気除去装置 1台</li> <li>▪ プリンター</li> </ul> <p>ダイヤモンドループワイヤソー 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ダイヤモンドループワイヤソー (DWS375E) 1台</li> <li>▪ ロータリッドライブホルダーシステム (DE.130) 1台ほか</li> </ul> <p>工作機械用クーラントクリーナー 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 工作機械用クーラントクリーナー (SV-アルファ-MM) 1台ほか</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業  （5）企業立地・商工業  ④ものづくり産業の振興  ▪ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援  ▪ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出  ▪伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</p> <p>目標：県内企業が抱える技術的な課題の解決  ▪各種開放機器の利用件数 3,900件（令和7年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和6年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和8年度</p>	
	<p>各種開放機器の利用件数 3,900件</p>	<p>令和7年度の各種開放機器の利用件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>		
			<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>3,900</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>令和7年度の成果が集計可能となる次年度の令和8年度に評価を実施。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
	<p>令和6年度は長時間にわたる機器の利用が少なかったことにより、目標値に達しませんでした。令和7年度は業界団体との各種会議や企業等からの技術相談、窯業技術センターで開催するセミナーの際により一層機器開放事業を周知し、利用増を図ります。</p>					
	<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	機器の導入	活動実績	式	10	3	6
		活動見込	式	10	3	6
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	33,288,200	29,584,500	34,800,590	299,991,246		
交付金充当額	33,288,200	29,584,500	34,800,590	(平成30年度～令和6年度)		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	33,288,200	29,584,500	34,800,590			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
分光濃度計		一般競争入札		株式会社千代田サプライ佐賀支店（佐賀県小城市）		1,707,090
比表面積/細孔分布測定装置		一般競争入札		佐賀正晃株式会社（佐賀県佐賀市）		13,420,000
加圧/加熱ロールプレス		一般競争入札		株式会社佐賀USI（佐賀県佐賀市）		6,996,000
電子天秤		一般競争入札		株式会社佐賀USI（佐賀県佐賀市）		1,793,000
ダイヤモンドループワイヤソー		一般競争入札		株式会社栄リサーチ（福岡県福岡市）		9,058,500
工作機械用クーラントクリーナー		一般競争入札		ウツノミヤ株式会社（佐賀県佐賀市）		1,826,000
交付金事業の担当課室	佐賀県窯業技術センター					
交付金事業の評価課室	佐賀県窯業技術センター					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター施設整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市鍋島町
交付金事業の概要	<p>本事業は、発電施設周辺地域の工業界（製造業）の支援を行う設備を整備し地域産業界の活性化を図るため、佐賀県工業技術センターの試験研究設備整備を行う事業です。研究開発や技術支援に必要な評価・分析機能を向上させるため、3つの最新機器の整備を計画しています。</p> <p>IoTデバイス動作評価支援システムについては、機械金属業界や電気電子業界のIoT化を推進するために必須な無線通信の電波干渉や妨害要因を把握または評価するために利用します。促進耐候性試験機は、製品の耐候性を人工光源による促進劣化によって短時間で評価が可能で塗装業界やプラスチック業界の塗料や材料開発に活用します。また、多検体粉碎機については、植物原料や生物試料を一度に多検体粉碎することが可能で、機能性成分の定量分析の前処理等に活用し、食品やコスメ関連企業の研究開発支援を強化します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <p>IoTデバイス動作評価支援システム 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ解析装置（EMI-プローブキット 2000-2149-R） 1台</li> <li>・回路設計解析装置 1台</li> <li>・電波測定装置 1台</li> </ul> <p>促進耐候性試験機 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・促進対候性試験機（Q-SUN Xe-3-HSE） 1台</li> <li>・純水製造装置（MAFS10E-30LTK） 1台</li> </ul> <p>多検体粉碎機 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大容量用 多検体粉碎機（MM500 VARIO） 1台</li> <li>・ネジロディスポーザブルチューブ用 多検体粉碎機（u T-12） 1台</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業  （5）企業立地・商工業  ③ものづくり産業の振興  ▪ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援  ▪ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出  ▪伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</p> <p>【目標】 県内企業が抱える技術的な課題の解決 2,400件（令和7年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和6年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和8年度</p>
<p>各種機器の利用開放件数 2,400件</p>	<p>令和7年度の各種機器の利用開放件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>		
		<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>2,400</p>	
		<p>達成度</p>	<p>%</p>		
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和7年度の成果が集計可能となる次年度の令和8年度に評価を実施。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>本交付金の活用により、研究開発や技術支援に必要な評価・分析機能を向上させることができました。設備機器の利用促進のため、ホームページで「設備機器操作マニュアル」を掲載するなど、利用しやすい環境になるよう努めています。令和6年度に本事業で導入した設備機器についてもマニュアルを追加掲載し、更なる機器利用の促進を図ります。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	機器の導入	活動実績	式	3	3	3
		活動見込	式	3	3	3
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	72,283,200	46,004,200	51,926,600	423,768,420		
交付金充当額	72,283,200	46,004,200	51,926,600	(平成30年度～令和6年度)		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	72,283,200	46,004,200	51,926,600			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	IoTデバイス動作評価支援システム	一般競争入札	新川電機株式会社 九州支社 佐賀オフィス（佐賀県佐賀市）		28,050,000	
	促進耐候性試験機	一般競争入札	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）		16,066,600	
	多検体粉碎機	一般競争入札	佐賀正晃株式会社（佐賀県佐賀市）		7,810,000	
交付金事業の担当課室	佐賀県工業技術センター					
交付金事業の評価課室	佐賀県工業技術センター					

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農林水産試験研究機関施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所	小城市小城町ほか4件	
交付金事業の概要	<p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関では、地域の課題に応じ、基礎的分野から応用分野に至るまで幅広い試験研究を行うとともに、調査・相談業務や技術指導などを行っています。</p> <p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関において、設備機器の導入を行うことで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、新品種や栽培技術の開発力を向上させ、農林水産業の振興を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <p>ナシの品種開発幼苗育成園整備 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆工事、灌水工事等</li> </ul> <p>タマネギの収穫から出荷調整までの機械 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タマネギ茎葉処理機（HT40K） 1台</li> <li>・タマネギ葉切機（OCK-1）1台、タマネギ根切機（PA039-1EHA）1台、デガー（掘上機）（PA040-1FHA）1台</li> <li>・トレッド可変トラクター（FT280FQHNMAEP） 1台</li> <li>・歩行型タマネギピッカー（HP101T） 1台、野菜作業車（NG20S） 1台</li> <li>・通風乾燥機（空っ風君） 1台</li> <li>・タマネギ調製機（NOTM-2-5） 1台</li> </ul> <p>原種等貯蔵施設の除湿器（原々種貯蔵庫、原種貯蔵庫） 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除湿機（BX300N、600N） 各1台</li> </ul> <p>ICP発光分析装置 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マルチタイプICP発光分光分析装置 1台</li> <li>・冷却水循環装置、オートサンプラー、データ処理PC</li> </ul>	

	<p>乗用型スマート摘採機 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・摘採機 (KJ4N) 1台</li> <li>・交換刃カセット、刈ならしダクト、二段刈り摘採ユニット、一本刃剪枝ユニット</li> </ul> <p>デジタル貫入硬度計 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル貫入硬度計 (DIK-5532) 1台</li> <li>・GISソフトウェア</li> </ul> <p>水中ドローン 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中ドローン (FIFISH V6PLUS 150M) 1台</li> <li>・送信機モニターフード、有線キット、定点保持システム、水中測位システム</li> </ul> <p>LEDライト連動インターバル水中撮影システム 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LED連動インターバル撮影システム (SVH-HER09-500-CSL) 1台</li> <li>・充電機、充電器</li> </ul> <p>ワイパー式水温塩分ロガー 1式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイパー式メモリー水温塩分計 (ACTW-WF) 2機</li> <li>・係留用金具</li> </ul>										
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023 (令和5年度～令和8年度)</p> <p>「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業</p> <p>(2) 農業</p> <p>① 稼ぐ農業経営体の創出に向けた磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さが園芸888運動の推進</li> <li>・新品種・新技術の開発・普及</li> </ul> <p>② 次世代の農業の担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等の農業参入や規模拡大、農地の集積、集約の促進</li> </ul> <p>(4) 水産業</p> <p>① 玄海・有明海における魅力ある水産業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玄海、有明海の水産資源回復</li> <li>・漁業のスマート化</li> </ul> <p>【目標】</p> <table border="0"> <tr> <td>先進的な試験研究活動 (上場営農センター)</td> <td>10件 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>先進的な試験研究活動 (農業試験研究センター)</td> <td>45件 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>先進的な試験研究活動 (果樹試験場)</td> <td>16件 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>先進的な試験研究活動 (茶業試験場)</td> <td>9件 (令和7年度)</td> </tr> <tr> <td>先進的な試験研究活動 (玄海水産振興センター)</td> <td>7件 (令和7年度)</td> </tr> </table>	先進的な試験研究活動 (上場営農センター)	10件 (令和7年度)	先進的な試験研究活動 (農業試験研究センター)	45件 (令和7年度)	先進的な試験研究活動 (果樹試験場)	16件 (令和7年度)	先進的な試験研究活動 (茶業試験場)	9件 (令和7年度)	先進的な試験研究活動 (玄海水産振興センター)	7件 (令和7年度)
先進的な試験研究活動 (上場営農センター)	10件 (令和7年度)										
先進的な試験研究活動 (農業試験研究センター)	45件 (令和7年度)										
先進的な試験研究活動 (果樹試験場)	16件 (令和7年度)										
先進的な試験研究活動 (茶業試験場)	9件 (令和7年度)										
先進的な試験研究活動 (玄海水産振興センター)	7件 (令和7年度)										

事業開始年度	令和6年度		事業終了年度		令和6年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	先進的な試験研究活動 10件	佐賀県上場 営農セン ターにお ける令和7年 度の研究課 題数	成果実績	件		
			目標値	件	10	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	先進的な試験研究活動 45件	佐賀県農業 試験研究セ ンターにお ける令和7年 度の研究課 題数	成果実績	件		
			目標値	件	45	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	先進的な試験研究活動 16件	佐賀県果樹 試験場にお ける令和7年 度の研究課 題数	成果実績	件		
			目標値	件	16	
			達成度	%		
成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度	
先進的な試験研究活動 9件	佐賀県茶業 試験場にお ける令和7年 度の研究課 題数	成果実績	件			
		目標値	件	9		
		達成度	%			

成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和8年度	
先進的な試験研究活動 7件	佐賀県玄海水産振興センターにおける令和7年度の研究課題数	成果実績	件					
		目標値	件	7				
		達成度	%					
評価年度の設定理由								
令和7年度の成果が集計可能となる次年度の令和8年度に評価を実施。								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
<p>本交付金の活用により、本県の農林水産関係試験研究機関5か所に先進的な研究を可能とする設備・機器を導入することができ、質の高い試験研究を実施することができました。</p> <p>引き続き、導入された設備・機器を活用し、新たな試験研究課題の設定及び試験研究課題の内容の充実・高度化を図っていきます。</p>								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	機器の導入及び施設整備		活動実績	式	8	8	9	
			活動見込	式	9	8	9	
			達成度	%	88.9	100.0	100.0	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考				
総事業費	86,832,200	167,505,800	82,490,870	572,473,783				
交付金充当額	86,832,200	163,896,700	82,490,870	(交付開始～令和6年度)				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	86,832,200	163,896,700	82,490,870					

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
ナシの品種開発幼苗育成園整備工事	条件付一般競争入札	興和日東株式会社伊万里事業所 (佐賀県伊万里市)	5,258,000
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ①タマネギ茎葉処理機一式	条件付一般競争入札	ヤンマーアグリジャパン株式会社九州支社 (福岡県筑後市)	3,696,550
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ②タマネギ収穫機一式	条件付一般競争入札	株式会社福岡九州クボタ (福岡県福岡市)	3,458,400
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ③トレッド可変トラクター	条件付一般競争入札	株式会社福岡九州クボタ (福岡県福岡市)	3,179,000
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ④歩行型タマネギピッカー一式	条件付一般競争入札	ヤンマーアグリジャパン株式会社九州支社 (福岡県筑後市)	2,964,720
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ⑤通風乾燥機一式	随意契約 (見積合せ)	ヤンマーアグリジャパン株式会社九州支社 (福岡県筑後市)	1,128,600
タマネギの収穫から出荷調整までの機械 ⑥タマネギ調製機一式	条件付一般競争入札	ヤンマーアグリジャパン株式会社九州支社 (福岡県筑後市)	5,905,900
原種等貯蔵施設の除湿器	条件付一般競争入札	有限会社プロディバイス佐賀 (佐賀県佐賀市)	19,250,000
ICP発光分析装置	不落随意契約	安武科学器械株式会社佐賀営業所 (佐賀県佐賀市)	17,380,000
乗用型スマート摘採機	条件付一般競争入札	佐賀県農業協同組合 (佐賀県佐賀市)	7,788,000
デジタル貫入硬度計	随意契約 (見積合せ)	有限会社プロディバイス佐賀 (佐賀県佐賀市)	789,800
水中ドローン	条件付一般競争入札	木村分機株式会社 (佐賀県佐賀市)	7,216,000

	LEDライト連動インターバル 水中撮影システム	条件付一般競争入札	山下医科器械株式会社佐賀支社 (佐賀県佐賀市)	1,989,900
	ワイパー式メモリー水温塩 分ロガー	条件付一般競争入札	山下医科器械株式会社佐賀支社 (佐賀県佐賀市)	2,486,000
交付金事業の担当課室	佐賀県農林水産部農政企画課、佐賀県上場営農センター、佐賀県農業試験研究センター、佐賀県果樹試験場、佐賀県茶業試験場、佐賀県玄海水産振興センター			
交付金事業の評価課室	佐賀県農林水産部農政企画課、佐賀県上場営農センター、佐賀県農業試験研究センター、佐賀県果樹試験場、佐賀県茶業試験場、佐賀県玄海水産振興センター			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県試験研究機関施設維持補修基金造成事業	佐賀県	140,449,808	140,449,808	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県試験研究機関施設維持補修基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市内
交付金事業の概要	<p>佐賀県の各試験研究機関では、地域の課題に応じ、基礎的分野から応用分野に至るまで幅広い試験研究を行うとともに、調査・相談業務や技術指導などを行っています。このような取組を行う事業体は他になく、県が事業を実施する必要がありますが、試験研究活動を安定的に行うための分析等機器類や特殊機械の修理及び試験研究に使用する施設の維持補修費が不足しています。</p> <p>佐賀県内の試験研究機関施設等の原状回復及び機能を維持するために行う修繕その他の維持補修費用に充てるための基金造成に、電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b>          県内11の試験研究機関において施設の原状回復及び機能を維持するために行う修繕、その他の維持補修費用に充てるための基金造成</p> <p>対象施設：佐賀県窯業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県上場営農センター、佐賀県農業試験研究センター、佐賀県果樹試験場、佐賀県茶業試験場、佐賀県畜産試験場、佐賀県玄海水産振興センター、佐賀県有明水産振興センター、佐賀県林業試験場、佐賀県立九州シンクロトン光研究センター</p> <p>充当対象：施設の原状回復及び機能を維持するために行う修繕、その他の維持補修</p> <p>期 間：基金造成 平成22年度～令和10年度          維持補修 平成23年度～令和15年度</p>	

交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標

佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）

「守ろう！」先どる危機管理 安全・安心のまち

（4）環境

④有明海の再生

- ・開門調査を含めた環境変化の原因究明の国への要請
- ・二枚貝類等の水産資源の回復に向けた取組

「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業

（2）農業

①稼ぐ農業経営体の創出に向けた磨き上げ

- ・新品種・新技術の開発・普及

（3）林業

①持続可能な林業の確立

- ・公共施設等における県産木材の積極的利活用

（4）水産業

①玄海・有明海における魅力ある水産業の展開

- ・玄海、有明海の水産資源回復

（5）企業立地・商工業

④ものづくり産業の振興

- ・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援

目標：安定的な試験研究活動

県内11の試験研究機関の施設における令和16年度の研究・試験課題数

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ・佐賀県窯業技術センター         | 10件 |
| ・佐賀県工業技術センター         | 8件  |
| ・佐賀県上場営農センター         | 9件  |
| ・佐賀県農業試験研究センター       | 46件 |
| ・佐賀県果樹試験場            | 17件 |
| ・佐賀県茶業試験場            | 8件  |
| ・佐賀県畜産試験場            | 11件 |
| ・佐賀県玄海水産振興センター       | 6件  |
| ・佐賀県有明水産振興センター       | 8件  |
| ・佐賀県林業試験場            | 7件  |
| ・佐賀県立九州シンクロトン光研究センター | 12件 |

事業開始年度	平成22年度		事業終了（予定）年度		令和15年度
事業期間の設定理由	継続的に研究・試験を実施するため				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和17年度
	佐賀県窯業 技術セン ターにお ける研究・試 験課題数 10件	佐賀県窯業技術 センターにお ける令和16年度の 研究・試験課題 数	成果実績	件	
			目標値	件	10
			達成度	%	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和17年度
	佐賀県工業 技術セン ターにお ける研究・試 験課題数 8件	佐賀県工業技術 センターにお ける令和16年度の 研究・試験課題 数	成果実績	件	
			目標値	件	8
			達成度	%	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和17年度
	佐賀県上場 営農セン ターにお ける研究・試 験課題数 9件	佐賀県上場営農 センターにお ける令和16年度の 研究・試験課題 数	成果実績	件	
			目標値	件	9
			達成度	%	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和17年度
	佐賀県農業 試験研究セ ンターにお ける研究・ 試験課題 数46件	佐賀県農業試験 研究センターにお ける令和16年 度の研究・試験 課題数	成果実績	件	
			目標値	件	46
達成度			%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県果樹 試験場にお ける研究・ 試験課題数 17件	佐賀県果樹試験 場における令和 16年度の研究・ 試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	17	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県茶業 試験場にお ける研究・ 試験課題数 8件	佐賀県茶業試験 場における令和 16年度の研究・ 試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	8	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県畜産 試験場にお ける研究・ 試験課題数 11件	佐賀県畜産試験 場における令和 16年度の研究・ 試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	11	
			達成度	%		
成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度	
佐賀県玄海 水産振興セ ンターにお ける研究・ 試験課題数 6件	佐賀県玄海水産 振興センターに おける令和16年 度の研究・試験 課題数	成果実績	件			
		目標値	件	6		
		達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県有明水産振興センターにおける研究・試験課題数 8件	佐賀県有明水産振興センターにおける令和16年度の研究・試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	8	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県林業試験場における研究・試験課題数 7件	佐賀県林業試験場における令和16年度の研究・試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	7	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和17年度
	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターにおける研究・試験課題数 12件	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターにおける令和16年度の研究・試験課題数	成果実績	件		
			目標値	件	12	
			達成度	%		

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和16年度の実績が集計可能となる、次年度の令和17年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、「佐賀県施策方針2023」に基づき、各試験研究機関における機器の維持補修に向けた基金積立を実施することができました。 次年度においても、試験研究活動の安定的な継続を図るため、引き続き計画的な基金造成に努めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	基金積立額	活動実績	円	128,916,293	1,289,460	140,449,808
		活動見込	円	128,916,293	1,289,460	140,449,808
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
	総事業費	128,916,293	1,289,460	140,449,808	1,757,843,143	
	交付金充当額	128,916,293	1,289,460	140,449,808	(事業開始～R6)	
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	128,916,293	1,289,460	140,449,808		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金造成	積立	—	140,449,808		
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課、佐賀県窯業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県農林水産部農政企画課					
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課、佐賀県窯業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県農林水産部農政企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設整備基金造成事業	佐賀県	115,000,000	115,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設整備基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市城内
交付金事業の概要		<p>佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターは、シンクロトロン光の産業分野での利活用を主たる目的として、地方自治体としては初めて建設された施設です。2006年2月に供用を開始し、運転を続けてきましたが、シンクロトロン光発生の基幹部位である「光源部」では、近年、耐久限界が顕著になっている部位（加速器系電磁石電源、蓄積リング高周波系、フロントエンド部）に起因する故障（出力低下、光供給不安定など）が頻発しています。</p> <p>将来的には光源部停止に至るような状況が危惧されるため、施設の機能確保とともに、利用者環境を確保するため光源部機器等の施設整備事業に基金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b>            佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの施設整備に要する経費に充てるための基金造成</p> <p>対象施設：佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター            充当対象：加速器系電磁石電源、蓄積リング高周波系、フロントエンド部の更新等            期 間：基金造成 令和4年度～令和8年度                      施設整備 令和5年度～令和9年度</p>

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県施策方針2023（令和5年度～令和8年度）  「挑もう！」新たな価値を生み 挑戦を続ける産業  （5）企業立地・商工業  ④ものづくり産業の振興  ・ものづくり企業の新技術・新製品の開発、成長産業分野への参入、人材の育成・確保への支援  ・ものづくりの素晴らしさや楽しさに触れる機会の創出  ・伊万里・有田焼等の伝統産業企業のブランディング・販路開拓等の支援</p> <p>目標：令和10年度の県有ビームライン利用時間の増加  ・県有ビームライン利用時間数 3,600時間</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和9年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>九州シンクロトン光研究センターの施設整備の完了まで</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>県有ビームライン利用時間数 3,600時間</p>	<p>成果指標</p> <p>令和10年度の県有ビームライン利用時間数</p>	<p>成果実績</p> <p>目標値</p> <p>達成度</p>	<p>単位</p> <p>時間</p> <p>時間</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和11年度</p> <p>3,600</p> <p>評価年度の設定理由</p> <p>令和10年度の実績が集計可能となる次年度の令和11年度に評価を実施。</p> <p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>本交付金の活用により、「佐賀県施策方針2023」に基づき、佐賀県立九州シンクロトン光研究センターにおける施設整備に必要な基金積立を実施することができました。  次年度においても、施設の機能確保とともに、利用者環境を確保するため、引き続き計画的な基金造成に努めてまいります。</p> <p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p> <p>無</p>

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	基金積立額		活動実績	円	80,000,000	55,000,000	115,000,000
			活動見込	円	80,000,000	55,000,000	115,000,000
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	80,000,000	55,000,000	115,000,000	250,000,000			
交付金充当額	80,000,000	55,000,000	115,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	80,000,000	55,000,000	115,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	基金造成	積立	—	115,000,000			
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課						
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策 措置	「食」の自立支援事業	玄海町	3,400,000	3,400,000	4,437,974

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	「食」の自立支援事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町	
交付金事業実施場所		玄海町一円	
交付金事業の概要		<p>町内の高齢者世帯に配食サービスを行い、食生活・健康状態を改善することに加え、安否確認により孤独感を解消することで、在宅での自立支援を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b>            在宅のひとり暮らし高齢者等に対する配食サービス            配食対象者 294名、配食数3,379食（令和6年6月～令和7年1月）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次玄海町総合計画後期基本計画（令和5年度～令和7年度）            基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち            施策4-3 高齢者福祉の充実            項目2 安心な老後生活            ○高齢者が暮らしやすい環境を整備します。</p> <p>目標：配食サービスを受けている高齢者等が次の項目に該当せず、2項目の目標を達成する。（令和6年度）            ①配食サービス対象高齢者等の孤独死0件            ②配食サービス対象高齢者等の救急搬送0件</p>	
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由			

	成果目標	成果指標		単位	評価年度		
					令和6年度		
交付金事業の成果目標 及び成果実績	配食サービス対象高齢者等が目標の2項目 (①配食サービス対象高齢者等の孤独死、 ②配食サービス対象高齢者等の救急搬送)に 該当せず、目標達成する。	令和6年度の配食サービスを受けている方の ①孤独死発生件数及び ②高齢者の救急搬送件数の2項目の 達成項目数	成果実績	項目	2		
			目標値	項目	2		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後、早期に評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	一人暮らしの高齢者への支援策として未利用者への利用を促します。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	配食数		活動実績	食	3,379		
			活動見込	食	3,200		
			達成度	%	105.6		

交付金事業の総事業費等	令和6年度			備考
総事業費	4,437,974			
交付金充当額	3,400,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,400,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
配食サービスの業務委託	随意契約（特命）	一般社団法人玄海町社会福祉協議会 （佐賀県東松浦郡玄海町）	4,437,974	
交付金事業の担当課室	玄海町福祉・介護課			
交付金事業の評価課室	玄海町福祉・介護課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	浜野浦の棚田展望台安全 確保整備事業	玄海町	10,000,000	10,000,000	12,285,900

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	浜野浦の棚田展望台安全確保整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所	佐賀県東松浦郡玄海町大字浜野浦地内	
交付金事業の概要	<p>浜野浦の棚田は、浜野浦川の河谷傾斜にひろがる海浜の棚田で、平均傾斜が約1/7、11.5ヘクタール(283枚)ほどで仮屋湾の海岸まで延びています。この棚田は本町の観光資源の要であり、最盛期には毎年およそ400人/日の観光客が訪れています。さらに、令和4年度からは棚田オーナー制度を採用しており、県内外からオーナーになった方々が定期的に棚田を訪れ農作業に従事しています。しかし近年、棚田のり面の石積みの落石が数件発生し、さらには今後落石が起こりうる箇所が散見されており、観光客及び農作業従事者の安全確保に向けて対策が必要な状況となっています。</p> <p>そこで、観光空間及び農業空間としての安全性を確保するために本事業を実施します。</p> <p><b>【事業量】</b>          浜野浦の棚田展望台安全確保等整備工事          施工延長L=27.8m、1号ロープ伏工(WNW3型)A=155.21㎡</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）          基本目標1 環境分野 自然と共生するまち          施策1-3 景観の整備・形成          項目1 景観の保全          ○町特有の貴重な景観の保全に取り組みます。</p> <p>目標：浜野浦の棚田展望台周辺における落石事故無事故日数 365日（令和7年度）</p>	

事業開始年度	令和6年度		事業終了(予定)年度	令和6年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	浜野浦の棚田展望台周辺における落石事故無事故日数 365日	令和7年度の浜野浦の棚田展望台周辺における落石無事故日数	成果実績	日		
			目標値	日	365	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和6年度の整備終了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため 交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度
落石対策箇所数		活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和6年度			備考		
総事業費	12,285,900					
交付金充当額	10,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,000,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
浜野浦の棚田展望台安全確保等整備工事	指名競争入札	日本建設技術株式会社 (佐賀県唐津市)	12,285,900
交付金事業の担当課室	玄海町企画商工課		
交付金事業の評価課室	玄海町企画商工課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策 措置	次世代エネルギーパーク運 営事業	玄海町	4,100,000	4,100,000	4,444,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	福祉対策措置	次世代エネルギーパーク運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所	佐賀県東松浦郡玄海町大字今村地内	
交付金事業の概要	<p>次世代エネルギーパークあすぴあ（以下、あすぴあという。）は、平成25年7月のオープン以来、次世代を担う子どもたちが次世代エネルギーを見て触れて直接体験できる学習の場、そして、地域を活性化させる場として、指定管理者制度を活用し施設運営を行っています。一部の施設は集客と利益のバランスを考慮して有料コンテンツとし、発券や利用者数の把握、金銭管理のため券売機を利用しています。</p> <p>あすぴあのオープンの際に購入した券売機は購入からおよそ10年が経過し、今後、インボイス制度や新紙幣に対応していないことによる不都合や機器の不具合などによるメンテナンス費用の増加が見込まれるとともに、故障や新紙幣使用不可による有料コンテンツの利用制限などの影響も考えられます。</p> <p>今後とも、施設のより良い運営を継続し、あすぴあにより多くの方が訪れてもらい（コロナ禍前の来場者数10万人への回復）、有料コンテンツを利用し学習の場としての機能を果たすため、券売機を更新します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動券売機 2台</li> <li>タッチパネル式高額紙幣対応券売機（KC-TX30NN5）</li> <li>画面作成費（待機時に流れる動画）、インボイス対応プログラム、既存機廃棄費</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）          基本目標 1 環境分野 自然と共生するまち          施策 1－1 自然環境の保全          項目 1 環境対策の推進          脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギーと温室効果ガス削減を推進し、地球温暖化対策に取り組みます。</p> <p>●目標：あすぴあの来場者数100,000人（令和7年度）          次世代エネルギーパークあすぴあ来場者数実績          ・令和2年度 52,175人          ・令和3年度 66,111人          ・令和4年度 80,718人          ・令和5年度 85,982人</p>						
<p>事業開始年度</p>	<p>令和6年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和6年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>							
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和8年度</p>	
	<p>あすぴあ来場者数 100,000人</p>	<p>あすぴあの令和7年度来場者数</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>			
			<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>100,000</p>		
			<p>達成度</p>	<p>%</p>			
	<p>評価年度の設定理由</p>						
	<p>令和6年度の整備事業完了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため</p>						
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>						
<p>—</p>							
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>							
<p>無</p>							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度
	次世代エネルギーパーク の設備更新	活動実績	台	2	2
		活動見込	台	2	2
		達成度	%	100.0	100.0
交付金事業の総事業費 等	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	6,907,689	4,444,000	11,351,689		
交付金充当額	5,500,000	4,100,000			
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	5,500,000	4,100,000			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額	
備品購入		指名競争入札	宮島商事株式会社 事務機センター（佐賀県唐津市）	4,444,000	
交付金事業の担当課室	玄海町防災安全課				
交付金事業の評価課室	玄海町防災安全課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策 措置	特別養護老人ホーム玄海 園維持補修事業	玄海町	1,300,000	1,300,000	1,595,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	特別養護老人ホーム玄海園維持補修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町	
交付金事業実施場所		玄海町大字平尾	
交付金事業の概要		<p>平成19年に開所した特別養護老人ホーム「玄海園」は、常時介護を必要とする高齢者が、快適な環境と行き届いた介護のもとに、心豊かな老後を過ごしていただくために設置し、指定管理制度を利用して運営を行っています。</p> <p>入所する高齢者が安心して生活でき、地域に根差した福祉施設の充実を図り、施設設備の故障等による運営中断等が行らないよう、老朽化した施設照明の維持補修を行うための基本設計を実施します。</p> <p><b>【事業量】</b>                      玄海園照明器具LED取替工事 設計業務委託                      基本設計一式：一般照明・非常用照明・外灯等のうち、1階未更新分、2・3階全数</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）                      基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち                      施策4-3 高齢者福祉の充実                      項目2 安心な老後生活                      ○地域に根差した福祉施設の充実を図ります。</p> <p>目標：電灯設備の不具合による介護サービス未提供0日＝介護サービス提供日数365日（令和9年度）</p>	
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			
		令和6年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和10年度	
	介護サービス提供日数 365日	令和9年度の介護サービス提供日数	成果実績	日			
			目標値	日	365		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和6年度の実施設計を基に令和8年度に工事を実施し、工事完了翌年度の成果を把握し、工事完了翌々年度に評価を行うため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	玄海園照明器具LED取替 工事設計書制作冊数		活動実績	冊	1		
			活動見込	冊	1		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和6年度				備考		
総事業費	1,595,000						
交付金充当額	1,300,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,300,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
玄海園照明器具LED取替工事設計	指名競争入札	アシスト設計事務所 (佐賀県唐津市)	1,595,000
交付金事業の担当課室	玄海町福祉・介護課		
交付金事業の評価課室	玄海町福祉・介護課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	町民会館備品整備事業	玄海町	5,100,000	5,100,000	5,467,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町民会館備品整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町	
交付金事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字新田地内	
交付金事業の概要	<p>町民会館は町民が地域活動、各種サークル活動等を行う場所としております。その中で、令和4年度からは町内の小中一貫校である玄海みらい学園の生徒が利用する公営学習塾も行っており、中会議室の利用頻度が増加しています。</p> <p>しかし、中会議室に整備されている机、椅子は老朽化により、劣化も見られ、安心して使用できない状況も見受けられます。町民が安心して活動を行い、町民の有意義な活動と福祉の向上に資するため、中会議室の机・椅子を更新し、新たに机、椅子を整備します。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机30台（アイリスチトセ NFN1845M）</li> <li>・椅子60脚（アイリスチトセ DMC22B）</li> <li>・台車2台（クリスト専用台車 XA1636）</li> </ul>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）</p> <p>基本目標3 教育分野 次代を育成するまち</p> <p>施策3-3 生涯学習・スポーツ・文化活動の推進</p> <p>項目3 文化活動の充実</p> <p>芸術・文化活動に関する取組を推進します。</p> <p>●目標：町民会館利用者数 12,000人（令和7年度）</p> <p>基準値：令和3年度実績 11,889人</p>		
事業開始年度	令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度		
	町民会館利 用者数 12,000人	令和7年度町 民会館利用 者数	成果実績		人			
			目標値		人	12,000		
			達成度		%			
評価年度の設定理由								
令和6年度の整備終了後、令和7年度に調査をし令和8年度に評価を実施するため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
—								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和6年度		
	机整備台数	活動実績		台	41	30		
		活動見込		台	41	30		
		達成度		%	100.0	100.0		
	椅子整備脚数	活動実績		脚	96	60		
		活動見込		脚	96	60		
		達成度		%	100.0	100.0		
	台車整備台数	活動実績		台	—	2		
		活動見込		台	—	2		
		達成度		%	—	100.0		

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和6年度		備考
総事業費	7,694,500	5,467,000		13,161,500
交付金充当額	5,500,000	5,100,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,500,000	5,100,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
備品購入	指名競争入札	株式会社玄海商事 (佐賀県玄海町)	5,467,000	
交付金事業の担当課室	玄海町教育課			
交付金事業の評価課室	玄海町教育課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	下水道運営事業	玄海町	42,000,000	42,000,000	54,101,759

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所		玄海町大字諸浦地内ほか1件
交付金事業の概要		<p>玄海町の生活排水処理は、特定環境保全公共下水道事業（特環）、農業集落排水処理事業（農集）及び個人設置型合併処理浄化槽整備事業により生活排水を浄化し、その処理水が自然界に影響を与えないよう管理運営を行っています。</p> <p>処理水を適切に管理するためには、特環処理施設や農集処理施設が常時稼働させる必要があります。また、施設の維持管理経費等がかさむと町民負担に直結することから、その負担を軽減すべく、下水道事業の効率的な運営と適正な水質管理に努めています。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営に資する下水道事業会計職員主査1名、主事1名の配置（令和6年6月～令和7年2月）</li> <li>・下水道事業施設のストックマネジメント計画（特定環境保全公共下水道事業浄化センター2処理場、農業集落排水事業浄化センター2処理場の点検・調査計画及び修繕・改築計画）の策定</li> <li>・南部処理区マンホールポンプ（No. 10～13）の更新工事 No. 10諸浦2台、No. 11長倉2台、No. 12諸浦橋上2台、No. 13諸浦橋下2台</li> </ul>
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度） 基本目標6 快適分野 ここちよい生活ができるまち 施策6-3 上下水道の充実 項目1 水資源の利用と保全 ○良質で十分な水源を確保・維持します。</p> <p>目標：汚水処理後の放流水質が次の2項目において基準値以下を達成（令和7年度） ①浮遊物質（SS）：基準値40mg/L ②生物化学的酸素要求量（BOD）：基準値15mg/L</p>

事業開始年度	令和6年度		事業終了(予定)年度	令和6年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	汚水処理後の放流水質が2項目基準値以下 (①浮遊物質量40mg/L ②生物化学的酸素要求量15mg/L) を達成	令和7年度に汚水処理後に放流した水質が基準値以下となった項目数 (①浮遊物質量40mg/L ②生物化学的酸素要求量(BOD)15mg/L)	成果実績	項目	
			目標値	項目	2
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	活動内容を早期に評価し、事業内容の改善に生かすため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
日々の下水道施設の運営状況を把握し、適切な水質管理に努めます。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	
	下水道企業会計職員の雇 用量	活動実績	人月	18	
		活動見込	人月	18	
		達成度	%	100.0	
交付金事業の総事業費 等	令和6年度			備考	
総事業費	54,101,759				
交付金充当額	42,000,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	42,000,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
人件費		雇用		下水道企業会計職員2名	
下水道事業施設のストック マネジメント計画の策 定		随意契約（特命）		株式会社日新技術コンサル タント 佐賀出張所 （佐賀県佐賀市）	
南部処理区マンホールポ ンプ（No.10～13）の更新 工事		指名競争入札		株式会社小野建設玄海支 店（佐賀県東松浦郡玄海 町）	
交付金事業の担当課室		玄海町生活環境課			
交付金事業の評価課室		玄海町生活環境課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策 措置	社会福祉協議会運営事業	玄海町	15,000,000	15,000,000	18,638,763

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	社会福祉協議会運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町	
交付金事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字仮屋地内	
交付金事業の概要		<p>地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指す活動を実施している当該協議会に対して、協議会の運営を担う人件費を補助することにより、協議会独自事業に充当できる予算が確保され、地域における福祉活動の充実に寄与します。</p> <p><b>【事業量】</b>                      玄海町社会福祉協議会の全体の運営に資する事務局長、係長2名、担当1名の                      人件費相当分（令和6年6月～令和7年2月分）</p>	
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）                      基本目標4 健康分野 福祉が充実するまち                      施策4-3 高齢者福祉の充実                      項目2 安心な老後生活                      ○高齢者が暮らしやすい環境を整備します。</p> <p>目標：社会福祉協議会実施事業に参加する住民数 450人（令和6年度）</p>	
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度
	社会福祉協 議会実施事 業に参加す る住民数 450人	令和6年度 に社会福祉 協会実施 事業に参加 する住民数	成果実績	人			459
			目標値	人			450
			達成度	%			102.0
	評価年度の設定理由						
	事業実施後、早期に評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	住民の参加を促すよう広報周知を行います。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	社会福祉協会事務局職 員4名の雇用量		活動実績	人月	36		
			活動見込	人月	36		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費 等	令和6年度					備考	
総事業費	18,638,763						
交付金充当額	15,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	15,000,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
玄海町社会福祉協議会への補助	補助	玄海町社会福祉協議会 (佐賀県東松浦郡玄海町)	18,638,763
交付金事業の担当課室	玄海町福祉・介護課		
交付金事業の評価課室	玄海町福祉・介護課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	脊振町通学バス運行事業	神崎市	4,400,000	4,400,000	34,819,400

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	脊振町通学バス運行事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神崎市
交付金事業実施場所		神崎市脊振町一円
交付金事業の概要	<p>神崎市は、「第2次神崎市総合計画（後期基本計画）」に基づき、まちの誇りを育む教育・学習の充実を図るため、脊振地域におけるコミュニティバスの運行により、通学・移動手段の確保に取り組んでいます。</p> <p>電源立地地域対策交付金を活用し、脊振地域内に3コースの通学バスを運行することで、山間部（過疎地域）の保育園児、小学校児童及び中学校生徒の登下校時における安全確保や当該児童・生徒等の保護者の負担軽減を図ります。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学バス3コース（脊振山麓線・倉谷線・鳥羽院線）</li> <li>・平日は午前2便（脊振山麓線は3便）、午後2便の運行 ※長期休業中の午後は1便。</li> <li>・土曜日は午前1便、午後1便。</li> </ul>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次神崎市総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和9年度）</p> <p>基本理念1 “幸せ”感じる 暮らしやすいまちづくり</p> <p>基本方針② 市民の日常生活を支える商業等の利便性を高める</p> <p>基本施策 ②-2 地域公共交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の日常生活に必要な地域公共交通の充実や確保維持、利便性向上に向けた取り組みを進め、最適な総合公共交通体系を確立します。</li> </ul> <p>基本理念2 “幸せ”あふれる まちの魅力・誇りづくり</p> <p>基本方針⑤ まちの誇りを育む教育・学習の充実と歴史・文化を継承していく</p> <p>基本施策 ⑤-1 学校教育の充実</p> <p>主な取組み 脊振地域におけるコミュニティバス運行の継続 脊振地域の通学・移動手段の確保のため、コミュニティバスを運行します。</p> <p>目標：通学時における無事件・無事故率 100%（令和6年度）</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度		令和9年度		
事業期間の設定理由	第2次神崎市総合計画(後期基本計画)の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	通学時における無事件・無事故率 100%	(1-(令和6年度の通学時における事件・事故数÷令和6年度の脊振町通学バス運行日数))×100	成果実績	%	100.0		
			目標値	%	100.0		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	今年度は通学時における無事件・無事故率が100%でした。次年度も100%となるよう取り組んでいきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	バス利用者数	活動実績		人	5,111	2,999	2,990
		活動見込		人	6,721	5,111	2,999
		達成度		%	76.0	58.7	99.7

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
総事業費	27,636,400	28,811,569	34,819,400	389,251,129
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
通学輸送業務委託	随意契約（単一）	有限会社ジョイックス交通 （佐賀県神埼市）	34,819,400	
交付金事業の担当課室	神埼市総務企画部企画課			
交付金事業の評価課室	神埼市総務企画部企画課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理セ ンター維持運営事業	唐津市	9,191,000	9,191,000	9,788,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営 事業	唐津市	110,291,000	110,291,000	135,883,097
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事 業	唐津市	44,509,575	44,509,575	44,509,575

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市養母田	
交付金事業の概要	<p>唐津市では、「唐津市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、唐津市の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めることはもとより、循環型社会の実現に向けた取り組みを行っています。</p> <p>生活環境の保全を実施する唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費12か月分）に、電源立地地域対策交付金を活用することで、し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制の整備が期待されます。</p> <p><b>【事業量】</b>  唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費12か月分）  対象期間：令和6年4月～令和7年3月</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策  唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度）  第4章 生活排水処理基本計画  第2節 生活排水処理の基本方針等  基本方針 3 し尿等の適正処理の推進  し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。</p> <p>目標：汚水衛生処理率 中間目標 92.8%（令和7年度）  計画目標 98.4%（令和12年度）</p>	

事業開始年度	平成28年度		事業終了(予定)年度	令和12年度				
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度		
	汚水衛生処理率目標： 中間目標 92.8%	令和7年度 水洗化・生活雑排水処理人口÷処理形態別人口合計×100＝汚水衛生処理率	成果実績	%				
			目標値	%	92.8			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	今年度は汚水衛生処理率向上のため、PFI事業の推進に取り組みました。次年度も引き続きPFI事業の普及に努めていきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	唐津中部衛生処理センター燃料費充当月数		活動実績	月	10	11	12	
			活動見込	月	10	11	11	
			達成度	%	100.0	100.0	109.1	
交付金事業の総事業費等	令和4年度		令和5年度		令和6年度		備考	
	総事業費		8,849,372		7,880,000		9,788,000	1,126,559,565
	交付金充当額		8,000,000		7,800,000		9,191,000	
	うち文部科学省分							
	うち経済産業省分		8,000,000		7,800,000		9,191,000	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	佐賀県石油協同組合唐津支部（佐賀県唐津市）	9,788,000
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課		
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課		

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山
交付金事業の概要	<p>唐津市では、「唐津市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、唐津市の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めることはもとより、循環型社会の実現に向けた取り組みを行っています。</p> <p>生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（焼却残渣等処分費11か月分）に、電源立地地域対策交付金を活用することで、安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、ごみの資源化や減容化が進み、環境への負荷低減が期待されます。</p> <p><b>【事業量】</b>  唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（焼却残渣等処分費11か月分）  対象期間：電気料及び水道料 令和6年4月～令和7年1月  焼却残渣等処分費 令和6年4月～令和7年2月</p>	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度）  第3章 ごみ処理基本計画  第5節 ごみ処理基本計画  3. 施策の体系  1) 基本施策  ②環境負荷の少ないごみ処理システムの構築  1 適正処理の推進  安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設によるごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。</p> <p>目標：ごみ処理場稼働率 中間目標100%（令和7年度）  最終目標100%（令和12年度）</p>			
<p>事業開始年度</p>	<p>平成28年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和12年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで</p>			
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度 令和8年度</p>
	<p>ごみ処理場稼働率中間目標100%</p>	<p>令和7年度のごみ処理場稼働率＝  <math>\frac{\text{ごみ処理量}}{\text{ごみ受入量}} \times 100</math></p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>
			<p>目標値</p>	<p>% 100</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>
	<p>評価年度の設定理由</p>			
	<p>中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。</p>			
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>			
	<p>本補助事業を活用し、唐津市ごみ処理場維持運営事業を実施しました。  今年度は計画に基づき安定的なごみ処理場維持運営が実施できました。  次年度以降につきましても、本補助金を活用し、ごみ処理場を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図っていきます。</p>			

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	ごみ処理場電気料の充当 月数	活動実績		月	10	10	10
		活動見込		月	10	10	10
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	132,100,204	121,997,591	135,883,097	4,185,480,373			
交付金充当額	100,000,000	97,555,500	110,291,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	100,000,000	97,555,500	110,291,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
電気料	随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）	株式会社唐津パワーホール ディングス（佐賀県唐津 市）		61,615,671			
水道料	随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）	唐津市水道事業（佐賀県唐 津市）		12,383,010			
焼却残渣等処分費	随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）	一般財団法人佐賀県環境ク リーン財団（佐賀県唐津 市）		61,884,416			
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課						
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課						

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市	
交付金事業実施場所		唐津市一円	
交付金事業の概要		<p>唐津市では、「第2次唐津市総合計画（後期基本計画）」に基づき、地域の将来を担う人材の育成を図るため、確かな学力を身に着けた児童・生徒を育てる学校教育の充実や学校・家庭・地域の連携によって推進する心の教育の充実などに取り組んでいます。</p> <p>学校施設の運営に係る光熱水費（水道料12か月）に電源立地地域対策交付金を充当することで、安全で快適な教育環境の整備・充実が期待されます。</p> <p><b>【事業量】</b>                      小中学校の運営に係る光熱水費（水道料12か月）                      対象期間：令和6年4月～令和7年3月</p>	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次唐津市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度）                      第1章 唐津市の根幹となるべき施策                      〔基本目標4〕 生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり                      〔基本施策1〕 地域の将来を担う人材の育成                      単位施策2 自己実現を図る学校教育の推進                      ・ 確かな学力を身につけた児童・生徒を育てる学校教育を充実します。</p> <p>目標：学習環境を確保するため、唐津市内の小中学校数を維持                      小学校及び中学校数 中間目標55校（令和4年度）                      最終目標55校（令和6年度）</p>	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由		第2次唐津市総合計画後期基本計画の終期まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	小学校数及び中学校数 中間目標 55校	令和6年度の小学校及び中学校数	成果実績	校	52		
			目標値	校	55		
			達成度	%	94.5		
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和6年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本補助事業を活用し、令和6年4月～令和7年3月の12か月間において快適な教育環境を維持するため、唐津市小中学校維持運営事業を実施しました。令和6年度の小中学校数は、中間目標と比較して94.5%（52校）となりました。要因としては、令和6年度に小学校の統廃合のため3校減少したためであり、当該交付金の活用状況によるものではございません。次年度以降も引き続き学習環境を確保するため、市内小中学校数の維持を目指し、本補助金を活用しながら学校施設を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。</p>						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	小中学校水道料充当月数		活動実績	月	10	10	12
			活動見込	月	10	10	11
			達成度	%	100.0	100.0	109.1
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
	総事業費	51,064,403	47,326,758	44,509,575	177,169,105		
	交付金充当額	40,050,000	25,400,000	44,509,575			
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	40,050,000	25,400,000	44,509,575			

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
水道料	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	唐津市水道事業 （佐賀県唐津市）	44,509,575
交付金事業の担当課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課		
交付金事業の評価課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道久池井小川線舗装補修 工事	佐賀市	3,138,000	3,138,000	5,879,500

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道久池井小川線舗装補修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所		佐賀市大和町大字久池井地内
交付金事業の概要	<p>本路線区間は北西にここ数年でできた新規住宅地や南に既存住宅地、南東に小学校があるため、朝夕の通学路になっています。また、道路幅員が広く、国道263号から県道川久保鳥栖線への抜け道となっており、交通量も通常の住宅地内の道路に比べて多い状況です。工事施工区間は経年による舗装劣化でひび割れ凹凸が多数みられます。このことから、電源立地地域対策交付金を活用して市道久池井小川線を舗装補修し、通行者の安全確保を図り不安を解消します。</p> <p><b>【事業量】</b>  市道久池井小川線舗装補修工事  施工延長 L=116.0m、表層工 686㎡、区画線 一式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次佐賀市総合計画・後期基本計画（令和2年度～令和6年度）  第2章 災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち  施策6 道路ネットワークの充実  取組①生活道路の整備による快適で安全な移動の確保  費用対効果や緊急性の観点から優先度を判断し道路整備を実施します。道路の整備に際しては、歩道や自転車走行空間のユニバーサルデザイン化など、道路利用者の安全に配慮します。また、地域の実情に応じた市民の自主的な清掃活動への支援や、橋りょう、舗装などの道路施設の予防的な維持補修などによる長寿命化を図り、交通の安全を確保するとともに、維持管理費用の縮減に努めます。</p> <p>目標：地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合  基準値 平成25年度：54.2%、平成30年度：56.7%  目標値 令和6年度：65.3%</p>	

事業開始年度	令和6年度		事業終了(予定)年度	令和6年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合 65.3%	(「感じている」+「どちらかといえば感じている」と回答した人数) ÷ 調査対象者 5,000人 × 100 (令和6年度市民意向調査)	成果実績	%		
			目標値	%	65.3	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	令和6年度市民意向調査を施工の次年度当初に実施して結果を集計します。(令和7年8月以降公表)					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	令和6年度
	舗装補修工事の施工延長		活動実績	m	58	116
			活動見込	m	58	116
			達成度	%	100	100

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和6年度		備考
総事業費	4,796,000	5,879,500		10,675,500
交付金充当額	3,137,000	3,138,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,137,000	3,138,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
市道久池井小川線舗装補修工事	指名競争入札	株式会社 スワーク (佐賀県佐賀市)	5,879,500	
交付金事業の担当課室	佐賀市役所北部建設事務所			
交付金事業の評価課室	佐賀市役所地域政策課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化 措置	温泉地活性化推進事業	佐賀市	4,708,000	4,708,000	4,708,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	温泉地活性化推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所	佐賀市富士町大字古湯地域 外1件	
交付金事業の概要	<p>佐賀市は、「第2次佐賀市総合計画（後期基本計画）」に基づき、地域性を生かした独自の魅力ある温泉地づくりに取り組んでいます。</p> <p>電源立地地域対策交付金を活用し、快適な環境形成、賑わいの形成等の実現を目的とした計画策定や基盤整備、旅館業者等が行うソフト事業及びそれらの有機的な連携を図る「温泉地活性化事業等」を行う団体に対し、補助を行うことで、佐賀市ならではの観光の魅力が高まり、国内外からの誘客と消費拡大が期待されます。</p> <p><b>【事業量】</b></p> <p>○温泉地活性化推進事業(補助事業)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業者 1者(一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟)</li> </ul> <p><b>【補助事業者の実施実績】</b></p> <p>○広報事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSやWEB広告を中心に施設や関係イベントを広く広報</li> <li>・誘客を図るための看板を設置</li> </ul> <p>○イベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションスキルアップ講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>日時：令和6年11月28日</li> <li>場所：SAGA FURUYU CAMP</li> <li>参加人数：24名（古湯・熊の川温泉を中心とした事業者）</li> </ul> </li> <li>・夏季集客イベントの実施「水祭」 <ul style="list-style-type: none"> <li>日時：令和6年8月17日 11:00～17:00</li> <li>場所：SAGA FURUYU CAMP</li> <li>来場者数：約500名</li> </ul> </li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次佐賀市総合計画・後期基本計画（令和2年度～令和6年度）  第1章 地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち  施策1 魅力ある観光の振興  人口減少により国内市場が停滞する中、多様化する観光ニーズを踏まえ、佐賀市ならではの観光の魅力を高め、国内外からの誘客と消費拡大を図ります。このため、観光機能の整備、戦略的な観光プロモーション、市民等のおもてなし意識の醸成、コンベンションの誘致、外国人観光客への対応、魅力的な観光商品の開発に取り組みます。</p> <p>目標：佐賀市観光入込客数460万人（日帰りおよび宿泊）（令和6年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>平成27年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>第2次佐賀市総合計画・後期基本計画の終期まで</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和8年度</p>
	<p>古湯・熊の川温泉郷入込客数 35万人</p>	<p>令和6年度の古湯・熊の川温泉の日帰り客及び宿泊客の総数</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>		
			<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>350,000</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>広報事業の改善を図るため、事業実施翌々年度早期に評価を実施</p>						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>今年度製作した広報物については、富士町観光案内所を訪れる観光客への需要や、広域に設置依頼をしている掲出施設からの追加配布要望も特に多く、過年度と比較してより効果的であったと評価します。また、水祭では、やまめのつかみ取りやサマーマルシェ等を実施し、家族連れの利用者が多く見られました。地域の誘客に有効であったと評価します。入込客数については、コロナ禍以前の水準まで回復できていないため、引き続き古湯・熊の川温泉郷のブランドイメージと認知度の向上のための施策を行ってまいります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	「ふるくま」ホームページ閲覧数	活動実績	件	230,347	276,363	280,832
		活動見込	件	240,000	240,000	240,000
		達成度	%	96.0	115.2	117.0
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	4,735,000	4,935,000	4,708,000	事業開始年度からの総事業費：40,855,138		
交付金充当額	4,735,000	4,706,000	4,708,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,735,000	4,706,000	4,708,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
温泉地活性化推進事業に係る事業費補助	補助	一般社団法人 古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟（佐賀県佐賀市）			4,708,000	
交付金事業の担当課室	佐賀市経済部観光振興課					
交付金事業の評価課室	佐賀市経済部観光振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	施設型給付費支給事業 （基金造成）	玄海町	76,318,000	76,318,000	76,318,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町	
交付金事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字諸浦地内	
交付金事業の概要		<p>施設型給付費は、子ども・子育て支援法に基づく制度の一つで、保育所等に対する財政措置です。その施設型給付費のうち、当町に住所を有し、町内の2つの保育所に通う子どもに係る施設型給付費支給に要する費用を確保することにより、保育所の安定運営が確保され、子育て環境を確保し、幼児児童の健全な育成につなげ、児童福祉の増進に努めます。</p> <p><b>【事業量】</b>            施設型給付費9か年分（令和2年度～10年度）の支給に要する費用に係る基金造成            事業対象施設：玄海町立保育所（あおば園、ふたば園）            事業経費：施設型給付費の支給            事業期間：令和2年度～令和10年度</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次玄海町総合計画（後期基本計画）（令和5年度～令和7年度）            基本目標3 教育分野 次代を育成するまち            施策3-1 子育て支援の充実            項目2 子育て支援の充実            ○保育の質と量を拡充するとともに総合的・計画的な子育て支援を推進します。</p> <p>●目標：保育を必要とする者への施設型給付費支給率100%（令和7年度）</p>	
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度 令和8年度
事業期間の設定理由		基金造成事業の最終年度まで	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	保育を必要とする者への施設型給付費支給率 100%	令和7年度の施設型給付費支給者数÷保育を必要とする者×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和6年度造成分の基金を令和7年度以降に処分するため、令和7年度実績を把握できる令和8年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	保育を必要とする住民が、必要とするときに保育所を利用する環境を提供できているため、今後も引き続き保育所の安定運営と子育て環境の確保を行っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	基金造成額	活動実績		円	119,485,000	99,630,500	76,318,000
		活動見込		円	119,485,000	99,630,500	76,318,000
		達成度		%	100.0	100.0	100.0

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
総事業費	119,485,000	99,630,500	76,318,000	535,441,500
交付金充当額	119,485,000	99,630,500	76,318,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	119,485,000	99,630,500	76,318,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
基金造成	積立	—	76,318,000	
交付金事業の担当課室	玄海町企画商工課			
交付金事業の評価課室	玄海町こども・ほけん課			